

## (その 91) 快適な設備と施設へ川崎市立労働会館 (2013.04)

2月初旬、労働会館の舞台担当の人から「踊りや歌の伴奏をするテープデッキが、3台とも旧式でCDが使えず音響も良くないので他から借用して使っています一日も早く更新していただきたい。」との要望が宮原春夫議員に寄せられました。

### 素早い対応

経済労働局の担当者に「早期に新式なものに更新して下さい」とお願いしましたところ「3月中旬に更新できるよう予算化し発注しました」と連絡があり舞台担当の人にお伝えしました。

3月22日に更新され「念願がかないとてもいい音になりました感謝しています」と担当者からお礼の連絡がありました。

### 優先順位をつけて修繕します

なお労働会館は、昨年から今年にかけて客席シートの張り替え、ピンスポットライトの交換、大ホール舞台吊り物ワイヤロープの補修工事を実施しています。

音響装置の更新については概算費用が、5千万円以上と厳しい状況もありますが、老朽化による更新の必要性は十分認識していますので、今後優先順位を踏まえた中期的な修繕計画を策定する中で検討するとの事でした。